



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月21日

上場会社名 株式会社スーパーツール 上場取引所 大  
 コード番号 5990 URL http://www.supertool.co.jp/  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)吉川 明  
 問合せ先責任者 (役職名)専務取締役管理本部長 (氏名)篠畑 雅光 (TEL)072(236)5521  
 四半期報告書提出予定日 平成23年10月28日 配当支払開始予定日 平成23年11月14日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年3月16日～平成23年9月15日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	2,610	—	275	—	172	—	92	—
23年3月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	11.72	—
23年3月期第2四半期	—	—

(注) 平成24年3月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期の数値及び対前年四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	9,652	5,148	53.0	647.46
23年3月期	—	—	—	—

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 5,115百万円 23年3月期 一百万円

(注) 平成24年3月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成23年3月期の数値は記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
24年3月期	—	6.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年3月16日～平成24年3月15日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	5,600	—	600	—	500	—	260	—	32.91	

(注) 1. 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

2. 平成24年3月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率は記載しておりません。

4. その他（詳細は、【添付資料】P.4「その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期連結会計期間中における重要な子会社の異動 : 無

新規 一社、除外 一社

(注) 1. 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

2. 当社は、当第1四半期連結会計期間より「世派機械工具（上海）有限公司」及び「YHS株式会社」を連結子会社とし、連結決算による開示に変更しております。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

24年3月期2Q	8,245,480株	23年3月期	8,245,480株
24年3月期2Q	345,080株	23年3月期	344,820株
24年3月期2Q	7,900,617株	23年3月期2Q	8,120,613株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	4
(1) 重要な子会社の異動の概要	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	7
【第2四半期連結累計期間】	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
4. (参考) 前事業年度末及び前第2四半期累計期間に係る財務諸表(個別)	11
(1) (参考) 前事業年度末に係る要約貸借対照表(個別)	11
(2) (参考) 前第2四半期損益計算書(個別)	13
【第2四半期累計期間】(参考)(個別)	13
(3) (参考) 前第2四半期キャッシュ・フロー計算書(個別)	14

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響を受けたサプライチェーンの復旧や個人消費の持ち直し傾向が見られるものの、電力使用の制限や欧米諸国における財政問題等を原因とする円高や長引くデフレ等により、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

このような状況のなか、当社のコア事業であります金属製品事業につきましては、積極的な販売活動と生産の効率化、コストダウンを積極的に推し進めてまいりました。また、環境関連事業につきましては、経営基盤の強化を図るため、4月に太陽光パネル販売の子会社YHS株式会社を設立し販売を開始いたしました。Yingli Green Energy Holding Co.,Ltdからの入荷の遅れ等により当第2四半期連結累計期間においては、計画を下回る結果に終わりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,610百万円、営業利益は275百万円、経常利益は172百万円、四半期純利益は92百万円となりました。

なお、当社は当第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期比の表示は記載しておりません。

当第2四半期連結累計期間におけるセグメント別の業績は次の通りであります。

#### (金属製品事業)

金属製品事業におきましては、IT産業等設備投資の回復、東日本大震災の復興需要等により、当セグメントの売上高は2,219百万円、セグメント利益は418百万円となりました。

#### (環境関連事業)

環境関連事業におきましては、東日本大震災、電力の供給不安等により太陽光パネルの需要が高まっている中で、YHS株式会社を4月に設立し、営業活動を開始いたしました。Yingli Green Energy Holding Co.,Ltdからの納品の遅れ等により当第2四半期連結累計期間における実質的な販売活動日数が少なかったこと等から当セグメントの売上高は385百万円、セグメント利益は5百万円となりました。

#### (その他)

当セグメントは、不動産賃貸事業の業績を表示しております。

当セグメントの売上高は5百万円、セグメント利益は2百万円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### ①資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は9,652百万円となりました。

主な内訳は、流動資産では、現金及び預金1,282百万円、受取手形及び売掛金915百万円、商品及び製品1,101百万円及び仕掛品527百万円であり、固定資産では、有形固定資産4,803百万円、投資有価証券439百万円であります。

（負債）

当第2四半期連結会計期間末における負債は、4,503百万円となりました。

主な内訳は、再評価に係る繰延税金負債1,359百万円、短期借入金990百万円、長期借入金774百万円、1年内返済予定の長期借入金498百万円、支払手形及び買掛金380百万円であります。

（純資産）

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、5,148百万円となりました。

主な内訳は、資本金1,463百万円、資本剰余金342百万円、利益剰余金1,719百万円、土地再評価差額金1,656百万円であります。

なお、当社は当第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期比の表示は記載しておりません。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、1,272百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は次のとおりであります。

（営業活動におけるキャッシュ・フロー）

営業活動においては、税金等調整前四半期純利益171百万円、減価償却費66百万円及び仕入債務の増加72百万円等により資金の増加がありましたが、売上債権の増加382百万円、たな卸資産の増加213百万円、前渡金の増加額148百万円、法人税等の支払額100百万円等により、503百万円資金が減少となりました。

（投資活動におけるキャッシュ・フロー）

投資活動においては、有形固定資産の取得による支出44百万円等により、44百万円資金が減少となりました。

（財務活動におけるキャッシュ・フロー）

財務活動においては、長期借入金による調達600百万円及び短期借入金700百万円の純増等により資金の増加がありましたので、長期借入金の返済362百万円及び配当金の支払47百万円等がありましたが、925百万円資金が増加となりました。

なお、当社は当第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期比の表示は記載しておりません。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年4月28日に発表いたしました通期業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、平成23年10月14日に公表いたしました「業績予想の修正及び営業外損失（為替差損）の計上に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(注) 当社は、当第1四半期連結会計期間より「世派機械工具貿易(上海)有限公司」及び「YHS株式会社」を連結子会社とし、連結決算による開示に変更しております。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

#### ①簡便な会計処理

該当事項はありません。

#### ②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

「資産除去債務に関する会計基準」等の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

なお、この変更による損益への影響はありません。

### (4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

		当第2四半期連結会計期間末 (平成23年9月15日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金		1,282,776
受取手形及び売掛金		915,247
商品及び製品		1,101,159
仕掛品		527,760
原材料及び貯蔵品		220,906
前渡金		148,988
繰延税金資産		46,793
その他		16,748
貸倒引当金		△3,738
流動資産合計		4,256,642
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)		328,994
機械装置及び運搬具(純額)		220,267
土地		4,171,371
その他(純額)		82,761
有形固定資産合計		4,803,394
無形固定資産		10,920
投資その他の資産		
投資有価証券		439,803
繰延税金資産		64,201
その他		87,529
貸倒引当金		△10,308
投資その他の資産合計		581,226
固定資産合計		5,395,542
資産合計		9,652,184
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金		380,783
短期借入金		990,000
1年内返済予定の長期借入金		498,268
未払金		178,226
未払法人税等		89,276
賞与引当金		36,000
その他		22,427
流動負債合計		2,194,981
固定負債		
長期借入金		774,732
再評価に係る繰延税金負債		1,359,280
退職給付引当金		99,175
その他		75,099
固定負債合計		2,308,286
負債合計		4,503,267

(単位:千円)

当第2四半期連結会計期間末  
(平成23年9月15日)

純資産の部	
株主資本	
資本金	1,463,274
資本剰余金	342,076
利益剰余金	1,719,113
自己株式	△79,259
株主資本合計	3,445,204
評価・換算差額等	
その他有価証券評価差額金	14,809
土地再評価差額金	1,656,505
為替換算調整勘定	△1,324
評価・換算差額等合計	1,669,990
少数株主持分	33,721
純資産合計	5,148,916
負債純資産合計	9,652,184



## (2) 四半期連結損益計算書

【第2四半期連結累計期間】

(単位:千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月16日 至平成23年9月15日)
売上高	2,610,573
売上原価	1,822,976
売上総利益	787,597
販売費及び一般管理費	512,119
営業利益	275,477
営業外収益	
受取利息	2,926
受取配当金	3,205
その他	2,251
営業外収益合計	8,382
営業外費用	
支払利息	14,341
売上割引	34,434
為替差損	57,477
その他	5,100
営業外費用合計	111,353
経常利益	172,506
特別損失	
固定資産除売却損	355
投資有価証券評価損	400
特別損失合計	755
税金等調整前四半期純利益	171,751
法人税、住民税及び事業税	85,398
法人税等調整額	△5,001
法人税等合計	80,397
少数株主損益調整前四半期純利益	91,354
少数株主損失(△)	△1,278
四半期純利益	92,632

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月16日 至平成23年9月15日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	171,751
減価償却費	66,476
貸倒引当金の増減額(△は減少)	13,140
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,400
退職給付引当金の増減額(△は減少)	8,834
受取利息及び受取配当金	△6,131
支払利息	14,341
為替差損益(△は益)	36,557
有形固定資産除売却損益(△は益)	355
売上債権の増減額(△は増加)	△382,808
たな卸資産の増減額(△は増加)	△213,555
仕入債務の増減額(△は減少)	72,314
前渡金の増減額(△は増加)	△148,989
その他	△28,496
小計	△393,810
利息及び配当金の受取額	4,603
利息の支払額	△14,328
法人税等の支払額	△100,386
営業活動によるキャッシュ・フロー	△503,920
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△44,249
投資有価証券の取得による支出	△1,613
その他	1,574
投資活動によるキャッシュ・フロー	△44,287
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入金の純増減額(△は減少)	700,000
長期借入れによる収入	600,000
長期借入金の返済による支出	△362,331
自己株式の取得による支出	△100
少数株主からの払込みによる収入	35,000
配当金の支払額	△47,403
財務活動によるキャッシュ・フロー	925,164
現金及び現金同等物に係る換算差額	△36,030
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	340,925
現金及び現金同等物の期首残高	894,725
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	37,071
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,272,722

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

## 1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、事業別に「金属製品事業」、「環境関連事業」の2つを報告セグメントとしております。

「金属製品事業」は、作業工具及び産業機器等の金属製品の製造及び販売をしております。

「環境関連事業」は、太陽光パネル等の環境関連商品の仕入及び販売をしております。

## 2 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年3月16日 至 平成23年9月15日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	金属製品事業	環境関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,219,253	385,560	2,604,813	5,760	2,610,573
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,219,253	385,560	2,604,813	5,760	2,610,573
セグメント利益	418,461	5,296	423,757	2,373	426,130

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を含んでおります。

## 3 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年3月16日 至 平成23年9月15日)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	423,757
「その他」の区分の利益	2,373
セグメント間取引消去	1,023
全社費用(注)	△151,676
四半期連結損益計算書の営業利益	275,477

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

4 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 4. (参考) 前事業年度末及び前第2四半期累計期間に係る財務諸表(個別)

(注) 当第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しておりますので、前年同四半期に係る四半期連結財務諸表は作成しておりませんが、参考までに提出会社における(要約)貸借対照表、四半期損益計算書及び四半期キャッシュ・フロー計算書を記載しております。

## (1) (要約) 貸借対照表(個別)

(単位:千円)

	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成23年3月15日)
<b>資産の部</b>	
流動資産	
現金及び預金	904,779
受取手形及び売掛金	532,438
製品	912,495
仕掛品	516,953
原材料及び貯蔵品	206,830
繰延税金資産	40,111
その他	6,190
流動資産合計	<u>3,119,799</u>
固定資産	
有形固定資産	
建物及び構築物(純額)	342,202
機械装置及び運搬具(純額)	236,040
土地	4,171,371
その他(純額)	73,335
有形固定資産合計	<u>4,822,949</u>
無形固定資産	11,411
投資その他の資産	
投資有価証券	399,107
関係会社出資金	51,951
繰延税金資産	82,504
その他	46,767
貸倒引当金	△ 906
投資その他の資産合計	<u>579,426</u>
固定資産合計	<u>5,413,787</u>
資産合計	<u>8,533,586</u>

(単位:千円)

前事業年度末に係る  
要約貸借対照表  
(平成23年3月15日)

負債の部	
流動負債	
支払手形及び買掛金	307,528
短期借入金	290,000
1年内返済予定の長期借入金	363,480
未払金	177,772
未払法人税等	104,170
賞与引当金	33,600
その他	10,162
流動負債合計	<u>1,286,714</u>
固定負債	
長期借入金	671,851
再評価に係る繰延税金負債	1,359,280
退職給付引当金	90,340
その他	75,099
固定負債合計	<u>2,196,570</u>
負債合計	<u>3,483,284</u>
純資産の部	
株主資本	
資本金	1,463,274
資本剰余金	342,076
利益剰余金	1,680,051
自己株式	△ 79,158
株主資本合計	<u>3,406,243</u>
評価・換算差額等	
その他有価証券評価差額金	△ 12,448
土地再評価差額金	1,656,505
評価・換算差額等合計	<u>1,644,057</u>
純資産合計	<u>5,050,301</u>
負債純資産合計	<u>8,533,586</u>

## (2) (参考) 前第2四半期損益計算書(個別)

【第2四半期累計期間】(参考)(個別)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年3月16日 至平成22年9月15日)
売上高	1,927,316
売上原価	1,296,172
売上総利益	631,144
販売費及び一般管理費	450,506
営業利益	180,637
営業外収益	
受取利息	2,275
受取配当金	1,920
その他	3,712
営業外収益合計	7,908
営業外費用	
支払利息	12,860
売上割引	31,117
その他	5,576
営業外費用合計	49,553
経常利益	138,993
特別利益	
貸倒引当金戻入額	453
固定資産売却益	2
特別利益合計	455
特別損失	
固定資産除却損	72
特別損失合計	72
税引前四半期純利益	139,376
法人税、住民税及び事業税	47,658
法人税等調整額	1,554
法人税等合計	49,212
四半期純利益	90,164

## (3) (参考) 前第2四半期キャッシュ・フロー計算書(個別)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年3月16日 至平成22年9月15日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税引前四半期純利益	139,376
減価償却費	66,724
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△453
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,900
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△12,544
長期未払金の増減額(△は減少)	△26,151
受取利息及び受取配当金	△4,196
支払利息	12,860
有形固定資産除売却損益(△は益)	69
売上債権の増減額(△は増加)	△60,924
たな卸資産の増減額(△は増加)	△66,472
仕入債務の増減額(△は減少)	43,466
その他	7,412
小計	96,267
利息及び配当金の受取額	6,514
利息の支払額	△12,860
法人税等の支払額	△46,357
営業活動によるキャッシュ・フロー	43,565
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
定期預金の払戻による収入	100,000
有形固定資産の取得による支出	△20,515
有形固定資産の売却による収入	8
投資有価証券の取得による支出	△1,461
投資有価証券の償還による収入	200,000
無形固定資産の取得による支出	△1,000
関係会社出資金の払込による支出	△51,951
投融資の回収による収入	1,900
従業員に対する長期貸付けによる支出	△2,440
従業員に対する長期貸付金の回収による収入	185
投資活動によるキャッシュ・フロー	224,725
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入金の純増減額(△は減少)	△370,000
長期借入れによる収入	150,000
長期借入金の返済による支出	△178,782
社債の償還による支出	△100,000
自己株式の取得による支出	△201
配当金の支払額	△48,727
財務活動によるキャッシュ・フロー	△547,710
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△279,420
現金及び現金同等物の期首残高	1,113,536
現金及び現金同等物の四半期末残高	834,116